

令和4年度（第1回）
福岡市総合図書館運営審議会

日時：令和4年10月26日（水）

午前10時30分～12時00分

場所：福岡市総合図書館 第1会議室

〔次第〕

1 開会

総館長挨拶

2 議事

議題1 会長・副会長選出について

議題2 令和3年度事業報告について

3 報告事項

報告1 令和3年度福岡市総合図書館の運営に関する評価について

（福岡市総合図書館新ビジョン推進に関する点検評価会議の報告）

4 閉会

福岡市総合図書館運営審議会委員名簿

任期：令和4年7月9日から令和6年7月8日まで

委嘱区分	氏名	役職名
学校教育 関係者	木下 博子	福岡市立玄洋小学校校長
	松下 誠	福岡市立住吉小中学校校長
	渡邊 由紀子	九州大学附属図書館 次長
社会教育 関係者	西木 友世	福岡市七区男女共同参画協議会代表
	中島 佳江	福岡市公民館館長会 副会長
	上村 篤子	福岡市社会教育委員
家庭教育 関係者	豊澤 絵里奈	福岡市PTA協議会 副会長
読書活動 団体関係者	西 聡子	福岡おはなしの会代表
学識 経験者	矢崎 美香	九州女子大学人間科学部 准教授
	白根 恵子	佐賀女子短期大学 名誉教授
	添島 郁孝	福岡県詩人会代表幹事
	脇山 真治	九州大学 名誉教授
本市の 住民	矢島 啓子	公募委員
	安永 行政	公募委員

令和3年度事業報告について

I 利用状況

図書館全体	・ ・ ・ ・ ・	1
図書館資料部門	・ ・ ・ ・ ・	2
文書資料部門	・ ・ ・ ・ ・	1 1
映像資料部門	・ ・ ・ ・ ・	1 2

II 事業概要

図書館全体	・ ・ ・ ・ ・	1 4
図書館資料部門	・ ・ ・ ・ ・	1 7
文書資料部門	・ ・ ・ ・ ・	2 0
映像資料部門	・ ・ ・ ・ ・	2 3

I 利用状況

図書館全体

○館別開館日数

総合図書館及び分館の開館日数については、下表のとおり。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年5月12日から同年6月20日までと同年8月9日から同年9月12日まで臨時休館を行った。

南図書館は、南市民センターの大規模改修工事に伴い、令和3年1月5日から令和4年8月26日まで長期休館し、早良図書館は早良市民センターの設備工事に伴い同年7月に休館を行った。また、西部図書館は建物の点検が入ったため他の分館より開館日数が少ない。

早良南図書館は、令和3年11月6日に開館した。

(単位：日)

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
総合 図書館	221	246	271
東 図書館	259	289	334
和白 図書館	220	245	283
博多 図書館	220	245	283
博多南図書館	220	245	283
中央 図書館	220	245	283
南 図書館	—	181	283
城南 図書館	220	245	283
早良 図書館	191	245	283
早良南図書館	134	—	—
西 図書館	220	245	283
西部 図書館	219	244	282

○総合図書館及び分館の入館者数

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
総合 図書館	437 千人	436 千人	780 千人
東 図書館	274 千人	290 千人	438 千人
和白 図書館	70 千人	77 千人	126 千人
博多 図書館	69 千人	67 千人	90 千人
博多南図書館	72 千人	73 千人	105 千人
中央 図書館	114 千人	122 千人	180 千人
南 図書館	—	81 千人	174 千人
城南 図書館	145 千人	154 千人	225 千人
早良 図書館	74 千人	97 千人	141 千人
早良南図書館	78 千人	—	—
西 図書館	115 千人	128 千人	191 千人
西部 図書館	90 千人	111 千人	173 千人
合 計	1,538 千人	1,636 千人	2,623 千人

図書資料部門

1 個人貸出

○新規登録者数

総合図書館と分館とアミカスを合わせた一日平均の新規登録者数は、前年度と比較して30%の増となっている。

(単位：人)

区 分	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	年度計	一日平均	年度計	一日平均	年度計	一日平均
総合図書館	5,954	27	5,739	23	7,503	28
分 館	12,224	58	10,424	43	14,620	51
アミカス	470	2	395	1	405	1
合 計	18,648	87	16,558	67	22,528	80

*科学館では、新規登録は行っていない。

○貸出利用者数

総合図書館と分館とアミカス・科学館を合わせた一日平均の貸出利用者数は、前年度と比較して6.2%の増となっている。

(単位：人)

区 分	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	年度計	一日平均	年度計	一日平均	年度計	一日平均
総合図書館	250,124	1,131	244,364	993	301,590	1,113
分 館	587,792	2,773	648,566	2,670	819,291	2,845
アミカス・科学館	59,658	228	56,930	228	58,003	211
合 計	894,574	4,132	949,860	3,891	1,178,884	4,169

○貸出冊数

総合図書館と分館アミカス・科学館を合わせた一日平均の貸出冊数は、前年度と比較して7.7%の増となっている。

(単位：冊)

区 分	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	年度計	一日平均	年度計	一日平均	年度計	一日平均
総合図書館	941,403	4,259	931,291	3,786	1,123,960	4,147
分 館	2,023,617	9,545	2,186,203	9,000	2,704,610	9,391
アミカス・科学館	143,065	546	134,045	537	129,802	472
合 計	3,108,085	14,350	3,251,539	13,323	3,958,372	14,010

○自動貸出機・自動返却機の利用状況

自動貸出機の利用状況（利用率）は、前年度と比較して0.6%の増、自動返却機の利用状況は、0.9%の減となっている。

（単位：冊／％）

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
自動貸出機 利用冊数	1,398,861 / 48.8%	1,503,595 / 48.2%	1,891,946 / 49.4%
自動返却機 利用冊数	1,639,015 / 55.5%	1,761,998 / 56.4%	1,887,671 / 49.3%

○予約件数

予約件数は、前年度と比較して3.8%の増となっている。

そのうちインターネットによる予約は809,493件で、予約件数全体の86.4%となっている。

（単位：件／％）

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
インターネット	809,493 / 86.4%	760,157 / 84.3%	735,618 / 79.5%
館内検索機	52,187 / 5.6%	57,865 / 6.4%	84,046 / 9.1%
窓口・電話受付	74,400 / 8.0%	84,215 / 9.3%	105,584 / 11.4%
合 計	936,080 / 100.0%	902,237 / 100.0%	925,248 / 100.0%

※平成19年10月からインターネット予約の開始

○図書館以外に設置している図書返却ポスト及び返却拠点の利用状況

利用者の利便性の向上を図るため、図書館外への図書返却ポスト及び返却拠点の設置を進めており、令和3年度は14箇所で行った。

（単位：冊）

区 分	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	合 計	一日平均	合 計	一日平均	合 計	一日平均
地下鉄博多駅	32,619	92	29,523	85	44,476	124
地下鉄別府駅	16,574	57	15,304	53	19,265	67
情報プラザ	23,902	67	25,601	74	36,321	101
入部出張所	5,163	25	5,817	30	8,387	37
西鉄薬院駅	5,687	23	5,371	23	6,926	28
地下鉄西新駅	14,592	51	13,270	47	16,788	59
福岡県立図書館	5,072	18	5,145	19	6,048	23
木の葉モール橋本	44,358	124	41,211	118	62,202	171
ふくふくプラザ	13,768	44	12,696	40	15,249	45
九州がんセンター	5,189	26	4,662	24	5,641	26
アイランドシティ	8,765	58	4,244	42	—	—
合 計	175,689	—	162,844	—	221,303	—

※アイランドシティ（「センターマークスゲート」）は、令和2年8月2日取り扱い開始
 ※その他、福岡市男女共同参画推進センター（アミカス）図書室、公益財団法人博多駅地区土地区画整理記念会館図書室、福岡市科学館の3か所においても、返却受付を行っている。

○「有料宅配サービス」の利用状況

自宅等で予約した図書の受け取りができる「有料宅配サービス」については、前年度に比べ29.6%の減であった。

(単位：冊)

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
利用冊数	86	122	86

○福岡都市圏図書館の広域利用

平成13年度から福岡都市圏広域行政推進協議会の共同事業として、都市圏17市町33図書館では広域利用を行っている。

(単位：冊)

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
福岡市の図書館における 福岡市民の貸出冊数	3,108,107	3,163,891	3,842,932
他市町の図書館における 福岡市民の貸出冊数	547,933	551,533	628,490
都市圏33図書館全体の 貸出冊数	8,879,525	8,995,939	10,579,324

*福岡市の図書館には、アミカス図書室を含む。

○相互貸借利用状況

福岡県内外の公共図書館等と貸借を行い、図書資料の提供を行っている。

(単位：冊)

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
借 入	5,419	6,283	7,801
貸 出	3,474	3,988	4,235
合 計	8,893	10,271	12,036

○大学図書館とのネットワーク

福岡市内にある8大学12図書館との協力により、専門書や学術書等の資料の提供を行っている。

(単位：冊)

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
借 受	146	202	177
貸 出	73	59	36
合 計	219	261	213

○議会図書室との連携

平成 27 年 2 月から、市議会議員等の調査・研究を支援するため、議会図書室へ図書資料の貸出を行っている。

(単位：件、冊)

区 分	令和 3 年度	令和 2 年度	令和元年度
利用件数	24	16	23
貸出冊数	38	20	32

2 団体貸出

○団体貸出登録状況

団体貸出では、登録団体（公民館、留守家庭子ども会、病院や高齢者施設など）数は年々増加している。

(単位：団体、人)

区 分	令和 3 年度 (令和 4 年 3 月 31 日)	令和 2 年度 (令和 3 年 3 月 31 日)	令和元年度 (令和 2 年 3 月 31 日)
登録団体数	441	419	415
団体会員数	98,044	95,366	93,546

○団体貸出状況（配本冊数）

(単位：冊)

区 分	令和 3 年度	令和 2 年度	令和元年度
児 童 書	158,204	146,138	176,127
一 般 書	25,776	23,675	31,021
合 計	183,980	169,813	207,148

3 電子図書館

○電子書籍利用状況

電子書籍（コンテンツ）を提供する電子図書館を令和 3 年 3 月に運用開始した。電子図書館の非来館サービスや音声読上げ、文字拡大等の機能を活用して、身近な課題に役立つ実用書、文学の名作や人気小説などを選書して提供している。さらに、子どもやヤングアダルト向けの本や在住外国人のための英語の本等も提供している。

(単位：点)

区 分	令和 3 年度	令和 2 年度	令和元年度
コンテンツ数	9,643	7,549	—
貸出点数	31,197	6,997	—

※コンテンツ数は各年度の 3 月 31 日現在の数値

4 調査相談

○図書資料の調査相談件数

レファレンス等の一日平均の調査相談件数は、前年度と比較して19.3%の増となった。
(単位：件)

区 分	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	年度計	一日平均	年度計	一日平均	年度計	一日平均
レファレンス	61,534	290	65,034	268	95,504	334
利用案内	98,352	464	88,333	364	90,997	318
合 計	159,886	754	153,367	632	186,501	652

○国立国会図書館のレファレンス協同データベース登録状況

平成25年5月から開始した国立国会図書館レファレンス協同データベースへの当館のレファレンス事例登録状況は、前年度比3.2%増、事例被参照数は、24.6%増となっている。
(単位：件)

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
事例登録数	129	125	110
事例被参照数	315,923	253,524	212,402

※全国の図書館等がレファレンス事例を登録し、図書館員や一般利用者に提供するシステム

○国立国会図書館デジタル化資料送信サービス利用状況

国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手困難な資料を対象に提供を行った。

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
利用者数（人）	132	127	202
複写タイトル数（件）	396	225	287
複写枚数（枚）	3,910	3,289	2,632

○利用者用インターネット情報検索端末サービス

総合図書館2階のパソコンコーナーにインターネットが利用できるパソコンを3台設置し、利用者自身がインターネットで情報を検索出来るサービスを実施した。

(単位：人)

区 分	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	年度計	一日平均	年度計	一日平均	年度計	一日平均
利用者数	840	4	126	2	5,756	21

○ホームページの複写サービス

福岡市及び国等のホームページに掲載されたインターネット情報を利用者の調査研究に役立てるため、同資料を収集し、複写サービスを提供した。

(単位：件)

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
利用件数	1	7	9

5 読書行事等

○概要

新型コロナウイルスの感染拡大により中止したイベントもあったが、感染対策などを行い、総合図書館・分館において、こども向け、ヤングアダルト向け、大人向け、課題解決型支援など、様々なジャンルについて、読書行事などの実施に努めた。

区 分	読 書 行 事 等 (令和3年度)
子ども向け	こども図書館や分館でのおはなし会の開催 「こどもの読書週間」でのイベント 調べ学習のため図書館の利用方法を教える動画をYouTubeで配信 他
ヤングアダルト向け	第3回高等学校ビブリオバトル福岡県大会 17校が参加 高校生向けの国連講演会 地球の未来について議論 他
大人向け	中村哲氏の2周年忌記念事業 早良南図書館開館記念 角田光代氏による講演会 他
共通テーマ	10月「図書館マンス」の全館共通テーマ「よりそう図書館」 「図書館でねこ歩き」(総合・分館)
課題解決型支援	起業・経営相談会、SDGsの関連展示 他
その他	ゲームで蒙古襲来の歴史を紹介する講演会 他
合 計	総合図書館・分館 238回 4,151人 展示(総合図書館) 135回

(1) 総合図書館

○読書活動ボランティア講座

地域における子どもの読書活動を推進するため、ボランティア養成講座として読み聞かせとストーリーテリングの2コースを実施しているが、令和3年度は中止となった。

(単位：回、人)

区 分	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	回数	延べ参加人数	回数	延べ参加人数	回数	延べ参加人数
絵本の読み聞かせコース(初心者コース)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		6	148	8	343
ストーリーテリングコース(経験者コース)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		7	176
合 計	-	-	6	148	15	558

○おはなし会

幼児や小学生・保護者を対象に読み聞かせや紙芝居、わらべうたなどを実施しているが、令和3年度は、限定的な実施となった。

(単位：回、人)

区 分	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	回数	延べ参加人数	回数	延べ参加人数	回数	延べ参加人数
おはなし会	3	49	1	47	87	3,146
こぐまちゃんおはなし会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		11	414
こどもの日特別おはなし会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		1	79
一日おはなし会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		1	123
クリスマス特別おはなし会	1	94	1	66	1	245
合 計	4	143	2	113	106	4,144

○布の絵本講習会

「手づくり布の絵本の会」が令和2年度活動休止し3年度解散したため未実施となった。

(単位：回、人)

区 分	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	回数	延べ参加人数	回数	延べ参加人数	回数	延べ参加人数
布の絵本講習会	-	-	-	-	12	492

○小学生読書リーダー養成講座

小学5～6年生を対象に、読書の意義、図書館の本の探し方、絵本の読み聞かせ等の講習を行い、学校図書館活動の実践での活用を図ることを目的に養成講座を実施している。

令和2年度から新型コロナウイルス感染症拡大に配慮し、「福岡 TSUNAGARU Cloud」を活用し、動画資料により各小学校において実施した。

(単位：回、人)

区 分	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	回数	認定者数	回数	認定者数	回数	認定者数
小学生読書 リーダー養成講座	通年 (6～12月)	509	通年 (9～12月)	427	3	222

○こども図書館講座

小学4～6年生を対象に、夏休みの自由研究等にも役立つ図書館を利用した調べ学習に関する動画を制作し、YouTubeで配信した。

(単位：回、人)

区 分	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	タイトル	公開日	回数	延べ参加人数	回数	延べ参加人数
こども図書館 講座（動画）	・図書館の本の並び方編 ・HPから図書館の本を検索しよう	・R3.7.1 ・R3.12.27	—	—	—	—
(旧)夏休み図書館の達人講座	—	—	—	—	2	33

○福岡市ブックスタート事業

乳幼児の4か月児健診の機会に赤ちゃんに絵本を手渡すブックスタート事業で、絵本の読み聞かせの楽しみ方や赤ちゃんとの遊び方等を説明、実演するボランティアの研修会を実施しているが、令和2年度に続き令和3年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

(単位：回、人)

区 分	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	回数	延べ参加人数	回数	延べ参加人数	回数	延べ参加人数
「絵本ふれあい タイム」ボラン ティア研修会	—	—	—	—	1	107

(2) 分館

○おはなし会 (分館合計)

(単位：回、人)

区 分	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	回数	延べ参加人数	回数	延べ参加人数	回数	延べ参加人数
どようおはなし会	91	668	27	271	405	5,715
赤ちゃんおはなし会	18	274	3	45	110	4,391
※その他のおはなし会	15	256	13	171	41	1,547
合 計	124	1,198	43	487	556	11,653

※「どようおはなし会」「赤ちゃんおはなし会」以外の分館のおはなし会は、様々な名称があるため、「その他のおはなし会」として集約している。

6 学校図書館支援センター

○学校図書館支援センター

各学校が、学校図書館を効果的に運用できるよう、平成27年4月に、総合図書館内に学校図書館支援センターを設置しており、令和3年度も「情報」「ひと」「もの」の観点から支援を行った。

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
相談業務(件)	171	175	200
要請訪問(回)	19	10	32
計画訪問(回)	74	74	69
登録校数(校)	小学校 143 中学校 41	小学校 139 中学校 40	小学校 132 中学校 40
貸出冊数(冊)	小学校 6,763 中学校 5	小学校 5,793 中学校 542	小学校 7,177 中学校 311

※平成27年4月～ホームページを開設し、情報を配信中

※平成28年9月～中学校へ学習支援用図書の出借を開始

文書資料部門

○文書資料の調査相談件数

文書資料部門では、一日平均のレファレンス件数、利用案内件数はほぼ横ばいとなっている。
(単位：件)

区 分	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	年度計	一日平均	年度計	一日平均	年度計	一日平均
レファレンス 利用案内	2,196 1,324	10 6	2,345 1,368	10 6	4,033 2,261	15 8
合 計	3,520	16	3,713	16	6,294	23

<主な普及活動>

○歴史的公文書の展示

歴史的公文書に対する市民の理解と関心を深めてもらうための展示を行った。

(単位：回、人)

区 分	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	回数	延べ来場者数	回数	延べ来場者数	回数	延べ来場者数
歴史的公文書 の展示	1	712	1	702	1	4,876

○古文書学講座

古文書を初めて読もうとする市民を対象に、古文書学の基礎を学ぶ講座を実施した。

(単位：回、人)

区 分	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	回数	延べ参加人数	回数	延べ参加人数	回数	延べ参加人数
古文書学講座	新型コロナウイルス感 染拡大防止のため中止		新型コロナウイルス感 染拡大防止のため中止		4	180

○文学館事業（講座）

福岡ゆかりの文学者や文学作品、福岡での様々な文学活動に関する講座を実施した。

（単位：回、人）

区 分	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	回数	延べ参加人数	回数	延べ参加人数	回数	延べ参加人数
常設展示関連講座	2	78	3	110	-	-
企画展関連講座	新型コロナウイルス感染症拡大のため企画展示を中止		新型コロナウイルス感染症拡大のため企画展示を中止		3	80
文学講座	3	112	2	89	5	262
その他 (ギャラリートーク)	-	-	-	-	2	11
共催講座	1	229	-	-	1	43
合 計	6	419	5	199	11	396

映像資料部門

○入場者数

映像ホール・シネラとミニシアターの一回平均の入場者数は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和元年度から令和2年度に大きく減少したが、令和3年度は令和2年度と比較してほぼ同数で推移している。

（単位：人）

区 分	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	年度計	一回平均	年度計	一回平均	年度計	一回平均
映像ホール・シネラ	10,395	33	8,500	34	24,374	65
ミニシアター	1,050	9	738	8	5,276	20
合 計	11,445	—	9,238	—	29,650	—

○貸出数

ビデオ・CD等の一日平均の貸出数は、前年度と比較して6.2%減少している。

（単位：点）

区 分	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	年度計	一日平均	年度計	一日平均	年度計	一日平均
ビデオ等貸出	3,669	17	4,988	20	6,463	24
CD等貸出	22,876	104	26,792	109	34,623	128
合 計	26,545	121	31,780	129	41,086	152

○映像ホール・シネラ上映実施状況

映像ホール・シネラの運営等については、図書館と映像ホール・シネラ実行委員会が共催して行っている。

- ・通常上映事業：図書館で収集しているアジア映画や日本映画の収蔵作品を上映する。
毎週水曜日～日曜日（1日1回～2回上映）
- ・特別企画上映事業：他の映像関係団体等との共催による企画や、福岡で上映される機会の少ない映画を特集的に上映する。
- ・貸館上映事業：映像文化の振興・普及のため自主上映（非営利に限る）を行う希望者に、月末週の土曜日と日曜日のみ、映像ホール・シネラを有料貸出している。

（単位：回、人）

区 分	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	回数	延べ入場者数	回数	延べ入場者数	回数	延べ入場者数
通常上映	204	6,952	190	5,729	169	9,611
特別企画上映 (イベント込)	98	2,893	67	2,375	201	14,045
貸館上映	11	550	5	396	10	718
合 計	313	10,395	262	8,500	380	24,374

○講演会実施状況

特別企画上映事業に関連する各種講演会を実施した。

（単位：回、人）

区 分	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	回数	延べ参加人数	回数	延べ参加人数	回数	延べ参加人数
講演会	3	63	1	49	6	806

○展示事業

区分	令和3年度
展示事業	令和3年4月から令和4年2月まで、「イラン映画の巨匠たち」「中国映画特集」など映像ホール・シネラの月毎の上映タイトルに併せて、上映作品のポスターを映像ホール前に展示。 令和4年1月の「香港映画特集」に合わせ、ポスター、チラシなどの映像資料をショーケースに展示。

○館外上映事業

区分	令和3年度			
	上映月日	公民館名	上映作品	観客数
館外上映事業	6/27	箱崎公民館	トゥルー・ヌーン (タジキスタン)	19人
	10/15	東箱崎公民館	ジャングル・スクール(インドネシア)	19人
	11/17	香椎東公民館	ジャングル・スクール(インドネシア)	26人
	11/21	照葉公民館	ジャングル・スクール(インドネシア)	8人
	11/25	小笹公民館	トゥルー・ヌーン (タジキスタン)	12人
	12/11	香住丘公民館	虹の兵士たち (インドネシア)	10人
	1/16	小田部公民館	ジャングル・スクール(インドネシア)	23人
	1/26	三宅公民館	ジャングル・スクール(インドネシア)	16人
	2/25	多々良公民館	虹の兵士たち (インドネシア)	18人
	3/5	原公民館	ジャングル・スクール(インドネシア)	35人

II 事業概要

図書館全体

1 分館整備事業

事業名	内 容	実 施
早良南図書館開設	早良南地域交流センター内に設置する図書館について、関係部署及び関係事業者と図書館に関する設計等に関して協議し、図書資料の収集や機器の導入等を進め、令和3年11月6日に早良南図書館を開館した。	令和3年11月6日
南図書館整備事業 (大規模改修)	南市民センター大規模改修工事のため、南図書館の休館対応や図書館に関する設計等に関して、関係部署及び関係事業者と協議を進めた。	関係部局(市民局等)と継続協議

2 快適な空間づくり事業

事業名	内 容	実 施
やすらぎと交流の場づくり	総合図書館エントランスホールの「語らいの場」等において、季節に応じた企画事業を実施した。 また、長期保全計画に基づき、設備更新工事を行った。	合計約11の企画事業を実施 スプリンクラー設備など3件の工事を実施

3 効率的で効果的な図書館運営

事業名	内 容	実 施
指定管理者制度の導入	総合図書館（施設管理等）及び東図書館・早良南図書館（分館の管理運営、図書サービス等）について、指定管理者制度を導入しモニタリングを実施した。また、選定・評価委員会を開催して各指定管理業務の評価を行った。	総合、東図書館 令和3年4月1日～ 令和8年3月31日 早良南図書館 令和3年11月6日～ 令和8年3月31日

4 財源確保に係る事業

事業名	内 容	実 施
ふくおか応援寄付	図書資料及びアジア映画や福岡に関する映画の収集・保存・上映への活用を目的に、「ふくおか応援寄付制度」において寄付の募集を行った。	令和3年度実績 1,494,500円
駐車場有料開放	総合図書館駐車場を事業者に貸付け、閉館時間帯等に有料開放することで、財源確保に努めた。	令和3年度実績 4,793,192円

5 利用時間の拡大

事業名	内 容	実 施
開館時間、休館日の見直し	平成28年度から総合図書館について開館時間の延長、東図書館について開館日・開館時間の拡大を行っている。また、令和3年11月に開館した早良南図書館については、東図書館と同様の開館時間及び休館日とした。 総合図書館：10：00～20：00（1時間延長） 東図書館：9：00～20：00（3時間延長）、休館日：最終月曜日 早良南図書館：9：00～20：00、休館日：最終月曜日	総合図書館 平成28年4月1日～ 東図書館 平成28年6月4日～ 早良南図書館 令和3年11月6日～

6 市民との共働事業

事業名	内 容	実 施
図書館ボランティアとの共働	市民活動の場を提供するため、余暇（月2回、4時間以上）を活用して活動できる市民ボランティアを受け入れた。	125名 総活動時間 1,564時間
インターンシップ生の受入	九州インターンシップ推進協議会等からの受入れ協力依頼に対して、受け入れを行っている（平成28年度から）。令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止となった。	—

7 研修・危機管理対策

事業名	内 容	実 施
基礎研修	転入職員研修、情報セキュリティ研修に関する基礎研修を実施した。	令和3年度実績 2回実施
専門研修	図書館職員として専門知識や技術向上を目指す研修に職員を派遣した。	令和3年度実績 延44名派遣
消防防災訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新任職員を対象とした消防座学及び救命器具等（AED・心肺蘇生法・水消火器）操作訓練を実施。 ・ 全職員を対象とした早良消防署との合同による防災防火訓練を実施。 	令和3年8月3日 参加職員20名 令和4年2月1日 参加職員等111名

8 見学・視察等受入事業

事業名	内 容	実 施
見学・視察受入	令和3年度においては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため原則中止。他市からの受け入れ要請に対し、受入を実施。	その他 5件14名
バックヤードツアー	令和3年度においては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	—
職 場 体 験	令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響で学校からの要請なし。	—

9 情報発信事業

事業名	内 容	実 施
メールマガジン・SNSの活用	FacebookやTwitterによる情報発信、メールマガジンの配信（月1回）を行った。 ※記者投込み 5件	Facebook等 平成28年5月30日～ メールマガジン 平成28年6月～
ホームページの改修	総合図書館ホームページをより見やすく、利用しやすくするため、緊急情報コンテンツ画面を追加したほか、レイアウトや操作性の改善に取り組んだ。	随時実施
展示インフォメーションの発行	総合図書館本館各階の、本の展示やイベント情報を毎月紹介した。	令和2年8月号～ 毎月1回

10 新ビジョンの推進

事業名	内 容	実 施
新ビジョンの進行管理と評価	福岡市総合図書館新ビジョンの推進に向けて、令和2年度の取組状況についての評価を行い、その内容を公表した。	令和3年10月 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、点検評価会議を書面会議にて開催

図書資料部門

1 図書資料の収集、整理・保存

○収集資料の充実

事業名	内 容	実 施
資料収集の充実	「福岡市総合図書館図書資料部門収集方針」に沿って、総合図書館の各部門及び分館において、資料収集を行うとともに、市民ニーズに応えるよう、予約待ちの多い図書の複本購入等を実施した。 令和3年3月に開館した電子図書館については、本館・分館の読書相談員で選書を行い、利用者ニーズの高いコンテンツの収集に努めた。	平成27年 10月1日から 収集方針施行 令和3年3月 から電子図書 館開館

○図書資料の所蔵状況

区 分		令和3年度	令和2年度	令和元年度
図 書		2,043,791冊	2,022,541冊	1,997,353冊
逐次 刊行物	雑誌（寄贈を含む）	1,684種	1,693種	1,788種
	新聞（寄贈を含む）	198種	192種	214種
	法令集追録	6種	6種	6種
	国会議事録他	2種	2種	2種
マイクロフィルム		24,362巻	24,339巻	24,299巻
CD-ROM, DVD-ROM		—	—	—
オンラインデータベース		7種	7種	7種

※ 図書の冊数については年度末現在で、その他については翌年度4月1日現在での延べ数である。

2 レファレンスサービスの充実

事業名	内 容	実 施
ホームページによる レファレンス サービス	① 電子メールによるレファレンスサービスの実施。 ② HPの「テーマ資料」による検索機能を活用し、「SDGs」、「がん情報」などテーマ毎にお勧めの図書を紹介した。	① 平成28年度から開始 ② 令和3年度から開始
情報提供の充実	① ビジネス支援として平成28年4月より、中小企業診断士による「起業・経営相談会」を開催した。 ② がん講演会（第10回） ③ SDGs（Sustainable Development Goals）（持続可能な開発目標）についての情報提供として関連書籍を展示した。	① 令和3年度17回開催 ② 新型コロナウイルス感染拡大のため中止

3 各種図書館間協カネットワークの構築

事業名	内 容	実 施
国立国会図書館 総合目録ネット ワークへの参加	公共図書館における資料の共有化、書誌サービスの標準化と効率化を図るため、ネットワークに参加し、当館書誌データの提供や、国立国会図書館及び参加図書館の書誌データ検索を実施した。 (参加館1,153館、うち書誌データ提供館67館)	平成12年 3月から参加 平成14年 7月から当館書誌データの提供開始

4 読書普及活動

事業名	内 容	実 施
企画展示	<p>各部門及び各分館において、テーマを設定し、テーマに沿った図書の展示やブックリスト配布などを行った。</p> <p>なお、10月は図書館マンスとし、全館統一のテーマ「よりそう図書館」を定め、各部門及び各分館においてサブテーマを設定し、図書の展示等を行った。</p>	毎月

5 モデル児童図書リストの配布

事業名	内 容	実 施
モデル児童図書リストの配布	<p>幼児から小学5・6年生向けの図書を掲載したモデル児童図書リストの配付や掲載図書の展示、貸出を行った。</p> <p>総合図書館（本館）及び分館の司書おすすめの絵本を紹介した冊子（「司書が選ぶ100冊の絵本」）を作成した。</p>	総合図書館（本館）及び分館

6 地域読書活動への支援

事業名	内 容	実 施
公民館等の読書活動への支援	<p>「地域文庫交流会」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。</p> <p>地域読書活動を勧める代替策として、情報誌「青い鳥だより臨時号」を発行し、全文庫に配布するとともに、団体貸出における公民館の登録数の拡大に努めた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・情報誌の発行 ・公民館における団体貸出登録数の増加（9団体）

文書資料部門

1 文書資料の収集、整理・保存

○公文書資料の収集状況

令和3年度の公文書資料収集は、完結後30年経過した永年保存文書260冊と、保存期間が満了した有期限保存文書のうち歴史的文化的価値があると認められる139冊を収集し、その他保存委託文書28冊を受け入れた。

(単位：冊)

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
公文書資料	427	530	394

○行政資料の収集状況

令和3年度の行政資料収集は、主に本市行政各部署が発行する刊行物等を中心に、1,062冊を収集した。

(単位：冊)

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
行政資料	1,062	1,067	934

○古文書資料の収集状況

令和3年度の古文書資料収集は、益富資料1,355点をマイクロフィルム収集として受け入れた。

(単位：点)

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
古文書資料	1,355	1,612	1,978

○郷土資料の収集状況

令和3年度の郷土資料収集は、福岡市を中心とする県内の各分野にわたる図書等824冊を収集した。

(単位：冊)

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
郷土資料	824	917	928

○文学資料の収集状況

令和3年度の文学資料収集は、福岡ゆかりの作家等に関する資料として、233点を購入した。

(単位：点)

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
文学資料	233	299	95

○文書資料の所蔵状況

文書資料の総数は、年々増加傾向にある。

(単位：点)

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
公文書資料(冊)	26,437	27,476	28,452
行政資料(冊)	52,084	51,012	49,945
古文書資料(点)	83,241	81,886	80,274
郷土資料(冊)	104,713	103,979	103,062
文学資料(点)	24,484	24,251	23,592
合 計	290,959	288,604	285,685

2 公文書資料目録の作成

事業名	内 容	実 施
公文書資料目録 令和2年度版 (PDF)の作成	令和2年度までに収集・整理した公文書資料の簿冊及び件名目録(PDF)を作成し、ホームページに掲載した。	令和4年 3月作成

3 古文書資料目録データの公開

事業名	内 容	実 施
古文書資料収蔵品 データベース	令和2年度までは収集した古文書資料の検索用目録(古文書資料目録)を紙媒体で作成していたが、令和3年度からは紙媒体の目録を作成せず、データ配信を開始した。既刊の古文書資料目録についても、順次データ配信を開始している。	令和4年 3月公開

4 古文書資料パネル展示

事業名	内 容	実 施
古文書資料 パネル展示	古文書資料に関する市民の理解と関心を深めてもらうため、文書資料室入口付近のスペースで、古文書資料を紹介するパネル展示を行った。	通年で実施 (令和3年9月～)

5 郷土資料展示

事業名	内 容	実 施
郷土資料展示	郷土に関する市民の理解と関心を深めてもらうため、レファレンスカウンター4前の展示スペースにて、様々なテーマで郷土福岡の歴史などを紹介し、読書案内のための展示を行った。	通年で実施

6 文学館事業（常設展示）

事業名	内 容	実 施
令和3年度 常設展示	「冨えの人—歌人・長塚節（ながつか・たかし）」 福岡の地で没した歌人・長塚節の生涯を7つの パートで辿りながら、歌や写生文などの作品を紹介した。会場：福岡市総合図書館1階ギャラリー	通年で実施 (企画展示期間及び 展示準備期間を除く)

文学館事業（企画展示）

福岡ゆかりの文学者や文学作品、福岡での様々な文学活動を紹介する展示を行っている。
(単位：回、人)

区 分	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	回数	来場者数	回数	来場者数	回数	来場者数
企画展	新型コロナウイルス感 染拡大防止のため中止		新型コロナウイルス感 染拡大防止のため中止		1	3,269

7 委員会等

事業名	内 容	実 施
福岡市総合図書館 文書資料収集審査 委員会	所管する文書資料収集の適正化を図るため、 7名の委員により1回開催した。	令和4年 3月2日開催 (オンライン開 催)
福岡市文学館資料 委員会	福岡市文学館資料の充実と有効活用を図る ため、8名の委員により1回開催した。	令和4年3月24 日開催(書面に より開催)
福岡市文学振興 事業実行委員会	文学振興事業の企画と円滑な実施運営を 図るため、6名の委員により1回開催した。	令和3年6月18 日開催

映像資料部門

1 映像資料等の収集、整理・保存状況

○映像フィルム収集状況

アジア映画を中心とした国内外の優れた映像資料を収集し、貴重な映像文化財として長期保存を行っており、令和3年度の映画フィルム収集は、寄贈7本であった。

(単位：本)

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
映画フィルム	7	18	5

○映画フィルム所蔵状況

(単位：本)

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
映画フィルム	3,322	3,315	3,297

○ビデオ等所蔵状況

(単位：点)

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
ビデオ/DVD	6,200	6,200	6,200
CD/カセット	14,400	14,400	14,200
合 計	20,600	20,600	20,400

2 委員会等

事業名	内 容	実 施
福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ 実行委員会	福岡市総合図書館映像ホール・シネラでの 上映等を開催し、その運営を円滑に行うため、 10名の委員により1回開催。	令和3年 4月27日開催 (持回で開催)

令和3年度 刊行物等一覧

(1) 刊行物

名 称	所管課	発行月	サイズ	ページ	部数	Web 閲覧
図書館要覧（令和2年度版）	運営課	8月	A4	72	300	○
展示インフォメーション	運営課	毎月	A4	2	200	—
こどもとしょかんニュース	図書サービス課	年6回	A3	2	各1,600	○
モデル児童図書リスト （幼児、小学1・2年生、 小学3・4年生、小学5・6年生）	図書サービス課	4月	A4	2	3,800	○
レファレンスだより	図書サービス課	毎月	A4	4	各250	○
クンドルニュース	図書サービス課	奇数月	A4	1	各600	○
福岡市文学館機関誌「文学館倶楽部（No.32、No.33）」	文学・映像課	10月 3月	A4	12	各4,000	—
福岡市文学館常設展示解説リーフレット 第2号	文学・映像課	年1回	A5	4	1,000	—
古文書だより	文学・映像課	3月	A3	1	500	○
福岡市総合図書館研究紀要 第22号	文学・映像課	3月	A4	74	450	—
シネラニュース	文学・映像課	毎月	A4	4	8,000	○
よかたい通信	運営課 （よかたい図書館 共同事業体）	季刊	A3	1	100	—
百道浜散策マップ	運営課 （よかたい図書館 共同事業体）	不定期	A3	1	200	—

(2) インターネットホームページ

名 称	所管課	アドレス
福岡市総合図書館ホームページ	運営課	https://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/
福岡市電子図書館ホームページ	運営課	https://www.d-library.jp/fukuoka/
福岡市総合図書館うえぶシネラ	文学・映像課	http://www.cinela.com/
福岡市文学館ホームページ	文学・映像課	https://fukuokabungakukan.com/
古文書資料収蔵品データベース	文学・映像課	https://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/materials/old_dataroom1/

令和3年度
福岡市総合図書館の運営に関する評価

令和4年10月
福岡市総合図書館

福岡市総合図書館新ビジョン推進に関する点検評価会議委員名簿

(五十音順)

	所 属 等
上村 篤子	福岡市総合図書館運営審議会委員 (社会教育関係)
岡本 洋幸	公益財団法人九州経済調査協会 総務企画部次長兼BIZCOLI館長
白根 恵子	福岡市総合図書館運営審議会委員 (学識経験者)
豊澤 絵里奈	福岡市総合図書館運営審議会委員 (家庭教育関係)
矢島 啓子	福岡市総合図書館運営審議会委員 (本市の住民)

○新ビジョン事業計画一覧表

	図書館像	項目	内容
1	誰もが楽しめる 魅力ある図書館	図書資料の貸出・ 返却拠点の新設	分館の新設
2			貸出・返却拠点等の新設
3		利用時間の見直し	休館日、開館時間の見直し
4		図書館イベントの充実	図書館イベントの充実
5		快適な空間づくり	快適な空間づくり
6	さまざまな情報を求める 市民に応える図書館	図書館サービスの充実	資料収集の充実
7			レファレンス(相談)サービスの充実
8			課題解決型支援の充実
9		地域読書活動への支援	団体貸出先の拡大
10			地域読書活動への支援
11		市関連施設の図書室 の相互協力	市施設の図書室との相互協力
12	子どもと本をつないで 豊かな心を育む図書館	子どもへの読書普及	モデル児童図書目録の配布
13			子どもの貸出カード作成推進
14			ヤングアダルト層(12歳～18歳)への働きかけの強化
15			読書活動ボランティア講座の強化
16		学校図書館への支援	学校図書館支援センターの充実
17	総合図書館の特色を 生かした図書館	映像資料部門の充実	図書館外施設での映像資料上映事業
18			資料展示事業
19		文書資料部門の充実	文書資料のデジタルデータ化・情報提供の充実
20			文学館の利用拡大
21	効率的で効果的な 図書館運営	図書館運営の強化	運営方法の検討
22			図書館ボランティアとの共働の推進
23			職員の育成及び技術向上
24			施設の有効活用などによる財源確保
25		情報発信の推進	情報発信の推進

令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調査(総括)

福岡市総合図書館新ビジョン基本理念	
市民がくつろぎ、本や人と楽しくふれあえる新たな学び・情報・交流の拠点となる図書館	
利用者の高度化・多様化するニーズに対応できる資料・情報を提供する生涯学習施設として、また、内部空間だけでなく外部空間も含めて、快適な空間を最大限に活用することにより、これまで図書館を利用したことのない人なども集う場を創出し、多くの市民がくつろぎ、楽しさを共有できる新たな情報・交流の拠点となる図書館を目指します。	

成果指標					
成果指標	平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末
図書館利用者における 図書館サービスの満足度 【令和5年度:90%】 ＜総合図書館開館日＞	87.2% (+1.3)	88.9% (+1.7)	— 271日	85.4% (-) 246日	89.7% (+4.3) 221日
※図書館サービスに関する調査3項目の満足度のうち、最も低い値を成果とした					
※()は前年度からの増減					
※令和元年度は利用者アンケート調査を実施せず。					

目標数値					
目標数値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
①入館者数 【令和5年度:3,500千人】	—	—	2,627,641人	1,640,847人 [986,794] [-37.6%]	1,543,636人 [-97,211] [-5.9%]
②個人貸出冊数 【令和5年度:4,800千冊】	4,167,046冊 [-107,057] [-2.5%]	4,108,973冊 [-58,073] [-1.4%]	3,958,372冊 [-150,601] [-3.7%]	3,251,539冊 [-706,833] [-17.9%]	3,108,085冊 [-143,454] [-4.4%]
③貸出利用者数 【令和5年度:1,400千人】	1,211,296人 [-22,501] [-1.8%]	1,214,402人 [+3,106] [+0.3%]	1,178,884人 [-35,518] [-2.9%]	949,860人 [-229,024] [-19.4%]	897,574人 [-52,286] [-5.5%]
④新規登録者数 【令和5年度: 30千人】	26,207人 [-7,639] [-22.6%]	24,712人 [-1,495] [-5.7%]	22,528人 [-2,184] [-8.8%]	16,558人 [-5,970] [-26.5%]	18,648人 [2,090] [1.2%]
※入館者数については、平成30年度に装置の不具合が判明したため過去の数値も非表示。					
※[]は前年度からの増減。					
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和元年度は総合図書館のみ令和2年2月27日から同年3月20日まで臨時休館を行い、また、令和2年度は総合図書館及び分館が、令和2年4月4日から同年5月25日まで臨時休館を行った。					
※南図書館は、南市民センターの大規模改修工事に伴い、令和3年1月5日から令和4年8月上旬(予定)まで長期休館を行っている。					

内部評価	事業別評価	
<p>＜評価＞</p> <p>成果指標である「図書館サービスの満足度」は、新型コロナウイルス感染症の影響で開館日が減少し、目標には達しなかったものの、令和2年度と比較すると持ち直し、目標達成まであと一步のところまできている。</p> <p>目標数値も、ほとんど各項目で前年度から減少するも、その下げ幅は小さくなり、新規登録者数はプラスに転じるなど回復の兆しもある。</p> <p>事業別評価については、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行いつつも、図書館としてサービス等を提供できる範囲で提供したこともあり、前年度より評価が高くなった。</p> <p>＜対応＞</p> <p>引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を行いつつ、福岡市総合図書館新ビジョンの推進及び目標達成に向けて、計画的に事業を実施するとともに、図書館サービスの向上を図るための取組みを推進していく。</p>	A評価	14事業
	B評価	11事業
	C評価	—
	D評価	—

外部評価

・コロナ禍の下、制約のある中で努力されていると思います。分館も少しずつ増えている点も喜ばしい。しかし、福岡市全体を見渡した図書館行政のグランドデザインはどのようになっているのかが、明確でないのが残念です。

・限られた予算の中で工夫をこらし、取りくんでいる姿勢は評価できる。だが、毎年、利用者、貸出冊数は全体的に減る一方であり、さらなる施設のリニューアルなど大きなテコ入れが必要と考える。そのための財源確保に努めてほしい。また、未来へ希望をつなぐためには、子どもたちへの働きかけが重要な鍵であり、子どもが本に親しむ読書を楽しむための環境の整備、児童専門の司書の育成が不可欠である。そのための予算の確保にも努めてほしい。

・コロナ禍でも多様な取り組みがなされており、内部評価に違和感はなかった。今年度はコロナ禍を前提とし、ウェブ上でのイベント開催や情報発信を進めてほしい。

・図書館は市民にとって、どの世代でも、どの立場にあっても公平に存在し訪れることができる公共施設だと思う。
子どもにとっては、言葉のスタートライン、学生にとっては学習資料や人生を豊かにする図書の包蔵地、働く世代にとっては文化、高齢の方々にとっては興味や好奇心の引き出しとして、様々な利用のされ方をしているので、もっと中身を外にアピールすると良いと思う。特にレファレンス機能は、今やデジタルで正しい回答が即、得られる時代に人が人の為に回答を提供できる場として、素晴らしい活動だと思う。もっとさまざまな機会において周知した方がよいと思う。以前、千歳の図書館に行ったとき、レーザーディスクがあり、借りるとその場で視聴覚ルームで見ることができた。新しい図書館の楽しみ方を学んだ。しみんはいろいろな声を持っていて、全てに対応するのは不可能と思うが「こども」「デジタル」「中身のアピール」を更に進めてほしいと思う。

・環境整備については、図書館周辺の除草や館内の貼紙の多さが指摘されており、確かに注視すると目立っていると思われる。シネラの借出方法については、わかりやすい位置に提示する等の工夫が必要である(シネラが図書館内では横側にあり、正面玄関から入館し図書を借りる目的だけの方は、素通りする可能性があるため)。また、分館においては、あらゆるジャンルの本を置いてあるので、スペースの問題もあるが、こども用の図書が少なく感じるので、子どもが集まる場所(科学館など)に、こども図書専用の図書館があってもいいのかと思う。

事業別評価

委員①		委員②		委員③		委員④		委員⑤	
A評価	10	A評価	14	A評価	12	A評価	8	A評価	12
B評価	15	B評価	11	B評価	13	B評価	17	B評価	13
C評価	0								
D評価	0								

<評価の基準>

福岡市総合図書館新ビジョン事業計画の取組状況については、下記の基準により評価を行っている。

判定	評価内容
A	計画どおり取り組み、内容も十分である。
B	ほぼ計画どおり取り組んでいるが、少し不十分な点がある。
C	計画どおりには取り組んでおらず、不十分である。
D	取り組んでいない。

令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調書(事業別)

図書館像	誰もが楽しめる魅力ある図書館	項目	図書資料の貸出・返却拠点の新設		
内容	分館の新設				
事業計画	早良南地域交流センターの2021年11月の開館に合わせて分館開館準備に取り組みます。				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	【早良南図書館】 開館準備			◇開館	
令和3年度					
計画	新たな拠点となる早良南図書館開館の円滑な運営に向けて、関連する事業者、関係部署等と調整を図る。また、開館後は指定管理による管理運営により、利用者満足度の高い図書館運営を目指す。				
取組状況	早良南図書館の開館に向け約6万冊の図書資料収集を行うとともに、図書館システムの構築と設置を行い、令和3年11月6日より、指定管理者による運営管理を開始した。開館時には一時的な混雑も見られたが、指定管理者による人員配置と利用者対応により、特に混乱なく開館後の運営が行われた。				
令和4年度					
計画	円滑な分館運営を行うため、指定管理者と協議を行いながら調整を図っていく。また、指定管理による管理運営により、利用者満足度の高い図書館運営を目指す。				
内部評価 (令和3年度)					
新たな分館となった早良南図書館の開館(令和3年11月6日)においては、計画どおりに指定管理者による管理運営を開始した。また、図書館づくりにおいては、関係部署と連携を図りながら進め、開館前日までに図書資料収集、図書館システムの設置等、図書館運営に必要な準備を整えた。全体的に計画どおりに進んだためA評価とする。					A
外部評価 (令和3年度)					
<ul style="list-style-type: none"> ・早良南図書館、住民に好評のようで喜ばしい。分館も増えてきたが、人口比で考えるとまだ足りない。今後も分館とまでいなくても市民の身近な所に読書施設を計画的に増設するようお願いしたい。 ・令和3年11月に開館した早良南図書館の来館者数や満足度が高いことは高評価である。8月27日にリニューアル開館の南図書館にも期待している。更なる取り組みに期待してA評価とした。 ・計画どおりに進んでいるためA評価。 ・南図書館(R4.8.27~)のRE-OPENにむけての情報収集、開示に努力されたと思われる。 ・事業計画通り開館できたのでA評価。 					A : 5 B : 0 C : 0 D : 0

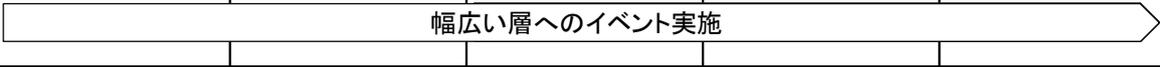
令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調書(事業別)

図書館像	誰もが楽しめる魅力ある図書館	項目	図書資料の貸出・返却拠点の新設		
内容	貸出・返却拠点等の新設				
事業計画	利用者の利便性の向上を考慮し、交通の便の良い公共施設等における図書の貸出・返却拠点の設置を推進します。				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	検討、協議				
			◇設置		
令和3年度					
計画	市の施設、民間施設への具体的な拠点設置に向けて、関係部署、関連民間企業等との協議を進める。				
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな拠点となる早良南図書館を開館し、指定管理者による管理運営を実施した。 ・既に設置済みの返却拠点については、コロナ禍による協力事業者の事業統廃合等の影響で返却ポスト・人的な返却対応見直しが行われる中で、拠点数の維持に努めた。 				
令和4年度					
計画	既設の貸出・返却拠点等の維持に努めるとともに、市の施設、民間施設への具体的な拠点設置に向けて、関係部署、関連民間企業等との協議を進める。				
内部評価 (令和3年度)					
<p>令和3年度は、新たな拠点となる早良南図書館の開館を中心とした取り組みを実施。その他での新たな拠点の設置については、検討中であるが、具体的な設置は進んでいないことからB評価とする。</p>					B
外部評価 (令和3年度)					
<ul style="list-style-type: none"> ・返却できる所(返却ポスト設置)を増やすことも必要ではないか。例えば公民館なども。 ・返却ポストを公民館に設置するなどの取り組み工夫が求められる。貸出ポストは特に設置が進んでいない。 ・計画どおりに進んでいるが、南図書館以外の拠点新設が不十分。 ・更なる返却拠点の拡充に期待する。 ・貸出・返却拠点の設置場所の周知にも力を入れていただきたいためB評価。 					A : 0 B : 5 C : 0 D : 0

令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調書(事業別)

図書館像	誰もが楽しめる魅力ある図書館	項目	利用時間の見直し		
内容	休館日、開館時間の見直し				
事業計画	図書館分館ごとの市民ニーズ等に基づき、休館日と開館時間の見直しを検討します。				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	【休館日】				
	検討	段階的に実施			
	【開館時間】				
検討	段階的に実施				
令和3年度					
計画	これまでの検討結果及び市政アンケートの結果、東図書館、早良南図書館での実施状況、成果を検証し、継続的に検討を行う。				
取組状況	図書館が実施した利用者アンケート調査(令和4年5月)の結果では、「開館時間及び休館日」についての評価は、満足度89.7%であった。 令和3年11月に開館した早良南図書館は東図書館と同じ休館日と開館時間で運営している。				
令和4年度					
計画	令和3年度実施できなかった市政アンケート及び利用者アンケートの結果、東図書館、早良南図書館での実施状況、成果を検証し、継続的に検討を行う。				
内部評価 (令和3年度)					
利用者アンケートで図書館利用者のニーズの把握はできたが、市政アンケート(広聴課所管)で図書館項目の質問はなく、市民全体のニーズを十分に把握することができなかった。					B
外部評価 (令和3年度)					
<ul style="list-style-type: none"> ・駅と直結している分館などでは、通学・通勤者の利便性を考慮して開館時間を設定することが望ましい。 ・東図書館、早良南図書館の利用時間の見直しにより来館者数、貸出冊数、満足度など順調に伸びている。このことを踏まえ、他の分館についても見直しの検討に着手されたい。そのための財源(予算)の確保を求める。 ・利用者アンケートが予定通り実施できたためB評価。 ・市民ニーズの把握が難しかったためB評価。 					A : 0 B : 5 C : 0 D : 0

令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調書(事業別)

図書館像	誰もが楽しめる魅力ある図書館	項目	図書館イベントの充実	
内容	図書館イベントの充実			
事業計画	<p>子ども向けのおはなし会や体験講座、大人向けの講座など、幅広い層に向けて多様なイベントを実施し、これまで図書館を利用していなかった層への訴求や、参加者の満足度の向上を目指し、引き続き、読書の普及や図書館の活用促進を図ります。</p> <p>また、市の関連部署と連携したイベント、総合図書館の映像資料部門や文書資料部門、各分館との連携による企画を実施していきます。</p>			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				
令和3年度				
計画	<p>新型コロナウイルス感染症の状況や対策に十分に配慮しながら、総合図書館及び分館において、共通テーマで選んだ各館の蔵書を10月に一斉展示する「図書館マンス」をはじめ、「こどもの読書週間」や「読書週間」などを中心に読書普及につながるイベントを企画・実施する。また、大人やヤングアダルトを対象とした読書イベントを引き続き企画・実施する。</p>			
取組状況	<p>新型コロナウイルスの感染拡大により臨時休館となるなど、企画したイベントを中止せざるを得ないこともあった。しかしながら、「図書館マンス」の「よりそう図書館」をはじめ、「こどもの読書週間」でのイベント、おはなし会の開催、SDGsの関連本展示や起業・経営相談会など課題解決型支援も実施に努めた。また、高校生向けの国連講演会は、会場参加にオンライン参加も加えて開催し、地球の未来について高校生が活発に議論を行い、高等学校ビブリオバトル福岡県大会では、17校が参加して読みたくなる本の紹介が熱心に行われた。さらに、ゲームで蒙古襲来の歴史を紹介する講演会も実施した。中村哲氏の2周年忌記念事業には、多くの参加者を得た。11月に開館した早良南図書館では角田光代氏による講演会なども開催した。2月には「図書館でねこ歩き」の統一テーマで猫に関するイベントや展示も行うなど、コロナ影響下ででき得る限りイベント実施に努め、令和2年度よりもイベント開催が増加した(令和2年度102回、1,726人)。また、こども図書館での調べ学習に役立ててもらうため、図書館の利用の仕方をおしえる動画配信をYouTubeで行うなど、代替策の工夫に努めた。</p> <p>読書行事等イベント 総合図書館・分館 238回 4,151人 展示(総合図書館)135回</p>			
令和4年度				
計画	<p>新型コロナウイルス感染症の状況や対策に十分に配慮しながらも、総合図書館及び分館において、共通テーマで選んだ各館の蔵書を10月に一斉展示する「図書館マンス」をはじめ、「こどもの読書週間」や「読書週間」などを中心に昨年実施できなかった事業をはじめとする読書普及につながるイベントを企画・実施する。また、大人やヤングアダルトを対象とした読書イベントを企画・実施する。絵本月間を12月に創設し、読書フォーラムを中心とした読書普及イベント等を実施する。</p>			
内部評価 (令和3年度)				
<p>新型コロナウイルス感染拡大の厳しい状況が続く、イベントを止めたり、縮小したりするものもあったが、状況を踏まえながら、オンラインや動画配信も活用してできるだけ実施に努め、読書活動の促進や情報発信に取り組むことができたためA評価とする。</p>				A
外部評価 (令和3年度)				
<p>・感染防止に努めながら、様々なイベントに取り組まれている点、評価します。</p> <p>・コロナ禍で難しい状況の中、様々な取組をされていることは評価できる。一方、特に総合図書館で子どもたちへのおはなし会がほとんど行われなかったことは残念である。</p> <p>・多様なニーズに応じてイベントが実施されているため。</p> <p>・市民に関心を抱かせる内容のイベントがあるのが良い。福岡出身の作家のイベント(プレイディみかこさんなど)がオンラインであると楽しそう。現在、ニューヨーク公立図書館という映画が話題を呼んでおり、他のエリアの図書館を紹介しながら比較対照するイベントがあるとおもしろそう。(建築や中での市民のくつろぎ方、人気の本など)</p> <p>・コロナ感染状況を踏まえながら可能なことに取り組まれた。</p>				<p>A : 3</p> <p>B : 2</p> <p>C : 0</p> <p>D : 0</p>

令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調書(事業別)

図書館像	誰もが楽しめる魅力ある図書館	項目	快適な空間づくり		
内容	快適な空間づくり				
事業計画	<p>やすらぎや交流の場といった、初めての来館者も過ごしやすい環境の創出など、大幅な館内レイアウトの変更について、施設設備の大規模更新による休館(6カ月程度)にあわせて行うこととし、長期保全計画に基づく設備更新を計画的に推進します。</p>				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
令和3年度					
計画	引き続き、計画的に設備更新工事を実施する。また、新型コロナウイルス感染症対策による全市的な工事の時期等の見直しの指示等を踏まえながら、館内レイアウトや更新工事時期の検討を行う。				
取組状況	令和3年度設備更新工事は、スプリンクラー消火設備、中央監視設備、監視カメラを行った。施設設備における大規模更新工事の実施内容及び館内レイアウトの検討のため、基本計画策定業務委託を実施した。				
令和4年度					
計画	引き続き、計画的に設備更新工事を実施する。新型コロナウイルス感染症対策による全市的な工事の時期等の見直し指示等を踏まえ、更新工事の工程や工事期間中の館内体制等、工事実施時における課題を検討する。				
内部評価 (令和3年度)					
<p>長期保全計画に基づき計画的に設備更新工事を実施した。 ー休館を伴う設備更新の実施に向け基本計画策定業務委託を実施し、設備更新工事の実施内容及びレイアウト変更内容について整理できた。 よって、A評価とする。</p>					A
外部評価 (令和3年度)					
<p>・具体的なレイアウトを示してほしい。 ・計画どおりに進んでいるためA評価。 ・雑草が目立ち、清潔感がいまいちだし、エントランスの貼紙がちぐはぐ。また、統一感に欠けている。動線のつくり方に工夫ができないか。 ・「防災」「安全」という観点での対策推進については評価できる。 ・快適な空間づくりのためのレイアウト変更等行われているためA評価。</p>					A : 2 B : 3 C : 0 D : 0

令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調書(事業別)

図書館像	さまざまな情報を求める市民に応える図書館	項目	図書館サービスの充実		
内容	資料収集の充実				
事業計画	公共図書館としての役割を発揮するため、前期で見直した図書資料の収集方針に沿って資料収集を行い、市民ニーズに応えるよう努めます。 また、電子書籍の取り扱いについて、業界や他都市の動向を踏まえて、検討を継続していきます。さらに、収集した資料を幅広く活用できる方策を検討していきます。				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	資料収集方針に沿った資料収集				
令和3年度					
計画	総合図書館及び分館の収集方針に沿って資料収集を行っていくとともに、市民ニーズにも対応していく。				
取組状況	公共図書館としての役割を発揮するため、総合図書館及び分館の収集方針に沿って資料収集を行うとともに、市民ニーズに応えるよう、予約待ち人数の多い図書の複本購入等を実施した。 令和3年3月に開館した電子図書館については、本館・分館読書相談員全員で選書を行い、利用者ニーズの高いコンテンツの収集に努めた。(コンテンツ数: 令和2年度末 7,549点 ⇒ 令和3年度末 9,643点)				
令和4年度					
計画	市民ニーズに対応しながら、総合図書館及び分館の収集方針に沿って資料収集を行っていく。 また、電子図書館のコンテンツ充実に努める。				

内部評価 (令和3年度)

限られた予算の中で、総合図書館及び分館の資料収集に努め、市民ニーズのある予約待ち人数の多い図書の複本購入等も実施した。また、電子書籍については、コンテンツ数はまだ十分ではないが、利用者ニーズの高いコンテンツを提供できたことからA評価とする。	A
--	---

外部評価 (令和3年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・児童書について。モデル児童図書等についてが、傷んでしまった場合に買い替えることが望ましい。 ・予算の確保に努めてほしい。一般書は多少増えているものの調査に欠かせない資料が十分でないのではないかと危惧している。 ・利用者ニーズに沿ったコンテンツの収集が進んでいるため。 ・電子書籍の拡充努力は評価できる。 ・傷んだ本の修繕や買い替えをしているとのことだが、電子書籍のコンテンツがまだ不十分と感じる。 	A : 3 B : 2 C : 0 D : 0
---	----------------------------------

令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調書(事業別)

図書館像	さまざまな情報を求める市民に応える図書館	項目	図書館サービスの充実		
内容	レファレンス(相談)サービスの充実				
事業計画	窓口、電話、文書、電子メールによるレファレンスを実施するとともに、レファレンス情報のホームページでの提供を進めます。				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	レファレンスサービスの実施				
	令和3年度				
計画	レファレンスにおける電子メールの利用促進をより一層図るとともに、さらにHPの活用を進める。				
取組状況	<p>窓口、電話、文書、電子メールによるレファレンスを実施し、令和3年度の主題別部門及び文書資料部門のレファレンス件数は合計で31,156件(2年度:25,140件)となった。</p> <p>利用者が来館しなくてもサービスが利用できるよう、元年度に国立国会図書館のレファレンス協同データベースを活用して、当館のHP上でレファレンス事例を参照できるようにしているが、それに加え、3年度は、HPの「テーマ資料」検索機能をパスファインダーとして活用し、利用者の関心が高い「SDGs」や「がん情報」などのテーマについて、お勧めの図書を紹介した。「テーマ資料」検索では、本の予約まで可能である。</p>				
令和4年度					
計画	レファレンスについて、窓口での対面など従来の方法に加え、HPや電子メールなどデジタル化を進める。				

内部評価(令和3年度)

新型コロナウイルス感染拡大による2年度のレファレンス件数の低下から回復が進んだこと、また、電子メールの利用とともに、ホームページを活用した調べものについての機能充実など、レファレンスにおけるデジタル化の活用を進めたため、A評価とする。	A
---	---

外部評価(令和3年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・レファレンスサービスの存在自体を広く市民に伝達する方策を考える必要がある。 ・コロナ禍において、電話とメールでHPからのレファレンスの重要度は増している。さらに使いやすくレファレンスしてみようと気軽に思えるようなPRが必要と考える。 ・レファレンス件数は順調に増加しているためA評価。 ・利用しやすいようデジタル化を進められたためA評価。 	A : 5 B : 0 C : 0 D : 0
---	----------------------------------

令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調書(事業別)

図書館像	さまざまな情報を求める市民に応える図書館	項目	図書館サービスの充実			
内容	課題解決型支援の充実					
事業計画	ビジネスや医療、子育て支援などの課題解決に対して、関係部局及び国・県等と連携を図りながら、図書館資料を活用した展示や講演会、相談会等を行っていきます。					
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	医療・ビジネス・子育て支援等の情報提供					
令和3年度						
計画	新型コロナウイルス感染症の状況や対策に配慮しながら、医療、ビジネス、行政などの課題解決支援として、関係部局や関係機関等と協力して、図書館資料を活用した情報提供や関連事業を実施する。					
取組状況	<p>ビジネス支援として、中小企業診断士による起業・経営相談会を開催したが、新型コロナウイルス感染拡大のため中止が多く相談件数も少なかった。</p> <p>(年間開催数) 総合図書館 17回 相談 4件 (毎月第2・第4日曜日) 東図書館 6回 相談 1件 (毎月第1・第3日曜日)</p> <p>医療支援として、総合図書館、分館で九州がんセンターや済生会福岡総合病院から医師等を講師として招き講演会の準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染拡大のため中止した。</p> <p>令和3年3月に開館した電子図書館で、健康医療に関するコンテンツを提供したり、HPの「テーマ資料」検索を活用し、がん情報に関する本を紹介した。</p> <p>行政支援として、「SDGs」や「選挙と政治」、「世界水泳」「児童虐待防止キャンペーン」などをテーマとして、関係部局と連携して展示を行い、関係の本の紹介やパンフレットの配布などにより、情報提供を行った。特に重要な課題である「SDGs」については、HPの「テーマ資料」検索で、国連が目指す17の開発目標全てを網羅し、1,185冊を紹介した。</p>					
	令和4年度					
	計画	新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を行いながら、関係部局や関係機関等と協力して、医療、ビジネス、行政などの課題解決支援として、図書館資料を活用した情報提供や関連事業を実施する。				
内部評価 (令和3年度)						
<p>行事については、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、がん講演会の中止、起業・経営相談会の一部中止など、十分に実施できなかった。</p> <p>一方、行政支援として、SDGs等の関連書籍の展示やHPでの紹介とともに、電子図書館やHPのテーマ資料検索などデジタル化により健康医療関係の本を紹介するなど、できる限り取り組みを進めたので、B評価とする。</p>					B	
外部評価 (令和3年度)						
<ul style="list-style-type: none"> ・リモート開催の道も探してほしい。 ・コロナ禍で、できる限りの取り組みが実施されているため。 ・市民の交流の場への発展に期待。 ・図書館は他の公共施設と異なり全ての世代にあらゆる情報を提供できる場である。 ・行政支援としての取り組みが行われたためB評価。 					A : 0 B : 5 C : 0 D : 0	

令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調書(事業別)

図書館像	さまざまな情報を求める市民に応える図書館	項目	地域読書活動への支援		
内容	団体貸出先の拡大				
事業計画	地域の読書活動の拠点である地域文庫や学校、高齢者福祉施設等への団体貸出を実施し、団体貸出サービスの充実を図ります。				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	団体貸出先の拡大				
令和3年度					
計画	令和5年度目標登録団体数の420団体に向けて取り組みを進める。				
取組状況	読書活動ボランティア講座等の催事機会に団体貸出制度の案内を行うなどの取り組みを行い、団体貸出の登録団体は令和3年度末時点で441団体となり、令和2年度に比較して22団体増加した。 また、登録団体に対し、新着本の紹介等を行い、貸出図書のさらなる利用の促進に努めた。				
令和4年度					
計画	登録団体数は、令和5年度目標の420団体を達成したが、公民館の登録は公民館全体の約半数であり、地域での貸出機会の拡大を目指し、さらに登録数の増加に向けた取り組みを進める。				

内部評価 (令和3年度)	
令和5年度目標の420団体登録を達成できたためA評価とする。	A

外部評価 (令和3年度)	
<ul style="list-style-type: none"> ・団体登録数が着実に増えていることは評価できる。それに見合った予算の確保を求める。 ・目標値を達成したため。 ・目標達成のためA評価。 	A : 5 B : 0 C : 0 D : 0

令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調書(事業別)

図書館像	さまざまな情報を求める市民に応える図書館	項目	地域読書活動への支援		
内容	地域読書活動への支援				
事業計画	地域において読書活動を行っている団体の活動状況を調査してニーズを把握するとともに、公民館や留守家庭子ども会等を訪問して、活動や環境整備への助言や支援等を行います。				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	地域読書活動への支援				
令和3年度					
計画	地域における読書ボランティアの活動の支援及び公民館における子どもの読書活動の推進に重点的に取り組むため、関係各課と連携して文庫活動の活性化や文庫間の交流促進を図る事業等を行う。				
取組状況	<p>地域文庫の交流会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症等の影響により中止となったが、地域読書活動を勧めるため、情報誌「青い鳥だより臨時号」を刊行し、全文庫に配付した。</p> <p>また、公民館の運営を支援する部署と連携し、団体貸出における公民館の登録数を令和2年度と比較し9団体増やし71団体とした。</p> <p>さらに、公民館では親子を対象にスタンバード文庫を活用した読み聞かせ講座を開催した(2年度:20館、280人 ⇒ 3年度:25館、346人)。</p>				
計画	地域における読書ボランティアの活動の支援及び公民館における子どもの読書活動の推進に重点的に取り組むため、公民館の運営を支援する部署などの関係各課と連携して、文庫活動の活性化を図るとともに、文庫間の交流については、コロナ影響下においても工夫に努め促進する。				
内部評価 (令和3年度)					
地域文庫交流会は中止したが、地域読書活動への支援として情報誌の臨時配付やスタンバード読み聞かせ講座の実施とともに、団体貸出を行う公民館の拡大が図れたためA評価とする。					A
外部評価 (令和3年度)					
<ul style="list-style-type: none"> ・小規模のボランティアのための講座の必要性が感じられる。 ・公民館でのスタンバード文庫読み聞かせ講座は評価できる。 ・地域文庫交流会を分散開催するなど他の方法も検討する時期に来ていると考える。 ・ほぼ計画どおりに取り組みが進んでいるため。 ・さらにボランティアの方が活躍する場が増えると良いと思う。 ・団体貸出の拡大ができたためA評価。 					A : 2 B : 3 C : 0 D : 0

令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調書(事業別)

図書館像	さまざまな情報を求める市民に応える図書館	項目	市関連施設の図書室の相互協力		
内容	市関連施設の図書室の相互協力				
事業計画	引き続き、議会図書室、科学館及びふくふくプラザとの相互協力を実施するとともに、今後とも市関連施設との連携について検討していきます。				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	相互協力の実施				
令和3年度					
計画	引き続き、議会図書室、科学館及びふくふくプラザ各図書室との相互協力を継続していく。				
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・市議会議員及び行政職員の調べもの支援のため、議会図書室を通じて図書資料の貸出を実施した。 ・図書館利用者の利便性を図るため、ふくふくプラザで図書資料の返却受付を実施(福祉図書・情報室窓口での返却受付、施設入口に返却ポスト設置)し、福岡市科学館のサイエンスナビ(図書室)においては、図書資料の貸出・返却の受付を実施した。 				
令和4年度					
計画	議会図書室、科学館及びふくふくプラザ各図書室との相互協力を継続し、議員や職員、市民への周知を図る。				

内部評価 (令和3年度)

議会図書室、科学館及びふくふくプラザ各図書室との相互協力を行い、市関連施設との連携を継続実施できたためB評価とする。	B
--	---

外部評価 (令和3年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・もう一歩ふみ込んだ協力、例えば、科学館の展示、催しにあわせた連動する企画協力がもっとあればと思う。 ・相互協力が進んでいるため。 ・市関連施設に足を運んだ際、利用できるように周知も行ってもらいたい。 	A : 0 B : 5 C : 0 D : 0
--	----------------------------------

令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調書(事業別)

図書館像	子どもと本をつないで豊かな心を育む図書館	項目	子どもへの読書普及			
内容	モデル児童図書リストの配布					
事業計画	子どもたちやその保護者等が子どもの本を選ぶ目安として、各年齢層に応じた本を紹介したリストを配布し、子どもの読書推進に寄与します。					
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	作成・配布					
令和3年度						
計画	モデル児童図書リストを作成し、関係機関(保育園、小学校、公民館等)へ配付するとともに、掲載図書を展示し貸出を促進する。					
取組状況	<p>モデル児童図書リスト(前年の受入図書の中から選定した本)を配付(約3,800部)し、カウンターでのレファレンスのツールとしても有効に活用した。</p> <p>また、従来のモデル児童図書目録掲載図書(S62年~H27年に作成)及びリスト掲載図書の展示、貸出を行うとともに、新たに総合図書館(本館・分館)の司書おすすめの絵本を紹介した冊子(「司書が選ぶ100冊の絵本」)を作成した。</p> <p>[参考]令和2年度の調査では、モデル児童図書リストに掲載した図書は、年間1冊当たりの貸出回数の平均は、幼児用91回、小学1・2年用90回、小学3・4年用38回、小学5・6年用41回と貸出が多かった。</p>					
令和4年度						
計画	令和4年度版のモデル児童図書リストを作成し、関係機関(保育園、小学校、公民館等)へ配付するとともに、「司書が選ぶ100冊の絵本」に掲載されている図書と併せて、こども図書館で展示を行い、貸出を促進する。					

内部評価 (令和3年度)	
モデル児童図書リストの配付、モデル児童図書の展示、紹介等を計画通り行い、掲載図書の貸出を促進することができたためA評価とする。	A

外部評価 (令和3年度)	
<ul style="list-style-type: none"> ・リストに掲載されている図書を各分館で揃えるなど、子どもの手に渡りやすくする工夫がなされることが望ましい。 ・モデル図書リストの選定、配付は評価できる。 ・各分館にも副本もそろえて配置してほしい。 ・計画どおりに進んでいるためA評価。 ・著作権や著作権の問題もあるので難しいと思うが、電子図書の中からもモデル児童図書の選出があると、なお良いと思う。 ・なかなかモデル児童図書リストの本を借りれない。電子書籍も対応していないことからB評価。 	<p>A : 4</p> <p>B : 1</p> <p>C : 0</p> <p>D : 0</p>

令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調書(事業別)

図書館像	子どもと本をつないで豊かな心を育む図書館	項目	子どもへの読書普及		
内容	子どもの貸出カード作成推進				
事業計画	図書館の貸出カードを所有していない児童を対象として、貸出カードの作成を推進することにより、読書の普及等を図ります。				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	検討, 協議	実施			
令和3年度					
計画	開催可能な図書館催事や講座、団体貸出し、学校訪問等の機会を捉え、図書館の貸出しカードの作成を促す声かけに努める。小学生読書リーダー養成講座は、令和3年度においても「福岡TSUNAGARU Cloud」を活用した実施を各小学校に依頼し、貸出カードの作成案内も行う。				
取組状況	令和3年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響により小学生の図書館見学や小学生読書リーダー養成講座など図書館を会場とした催事が中止となり、昨年同様、動画等の資料により各小学校へ配信される「福岡TSUNAGARU Cloud」を活用し、小学生読書リーダー養成講座を行い講座参加者(37校509名)へ貸出カードの作成案内を行った。また、学校図書館支援センターによる学校図書館訪問時に、図書館の利用案内とともに貸出カードの作成案内を行った。				
令和4年度					
計画	図書館催事や講座、団体貸出し、学校訪問等の機会を捉え、図書館の貸出カードの作成を促す声かけに努める。毎年実施している小学生読書リーダー養成講座は、令和4年度においても動画等の資料により、「福岡TSUNAGARU Cloud」を活用した実施を各小学校に依頼することとし、その際に併せて貸出カードの作成案内を行う。				
内部評価 (令和3年度)					
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、積極的な推進はできなかったが、小学生読書リーダー養成講座の小学校での実施などの機会を捉えて、貸出カードの作成案内に努めたため、B評価とする。					B
外部評価 (令和3年度)					
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが行きやすいと思われる分館と連携して取り組むことが望まれる。 ・ほぼ計画どおりに進んでいるため。 ・各小学校の活動を地域の図書館で紹介してはどうか。 ・学校によっては貸出カード作成の力の入れようがバラつきがあると思われる。 					A : 0 B : 5 C : 0 D : 0

令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調書(事業別)

図書館像	子どもと本をつないで豊かな心を育む図書館	項目	子どもへの読書普及	
内容	ヤングアダルト層(12歳～18歳)への働きかけの強化			
事業計画	広報やイベントを充実させるとともに、中高生に訴求する資料収集を進めます。			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
令和3年度				
計画	新型コロナウイルス感染症の状況を確認しながら、電子図書館も活用してヤングアダルト向けに図書の紹介を行うことに加え、ヤングアダルト層を対象とするイベントを実施する。			
取組状況	<p>ヤングアダルト向けの図書の収集やお勧め本リストの配付など従来の方法に加え、令和3年3月に開館した電子図書館を活用し、ヤングアダルト向けの特集で、コンテンツを提供した。また、HPの「テーマ資料」検索において、関連書籍を紹介した。</p> <p>さらに、新型コロナウイルス感染拡大の中、感染対策を行って、会場参加とオンライン参加を合わせて高校生向け国連講演会を開催し、地球の未来について高校生が活発に議論を行った。また、高等学校ビブリオバトル福岡県大会には17校が参加して、高校生が知的書評合戦を熱く繰り広げた。さらに、ゲームで蒙古襲来の歴史を紹介する講演会も実施した。</p>			
令和4年度				
計画	電子図書館を活用しヤングアダルト向けに図書の紹介を行うとともに、ヤングアダルト層を対象とするイベントを実施し、図書館の利用促進につなげる。			

内部評価 (令和3年度)	
<p>新型コロナウイルス感染拡大の中で、電子図書館によるヤングアダルト向けのコンテンツの提供や高校生向け国連講演会、高等学校ビブリオバトル福岡県大会の開催など、様々な方法で読書活動の促進や情報提供に取り組んだため、A評価とする。</p>	A
外部評価 (令和3年度)	
<p>・福岡県内在住のヤングアダルト向きの作品の作家さんと高校生の交流会なども考えてみたらどうか。</p> <p>・コロナ禍においても、参加しやすいように様々な取りくみをされたことは評価できる。</p> <p>・一部の読書好きの中高生へのアピールにとどまるのではと思われる。もっと中高生に向けた取りくみも考えてほしい。</p> <p>・多様な取りくみが実施されているため。</p> <p>・図書館へ本の貸出・返却に行った際、ヤングアダルト層の方を見かけることが少ない。</p>	A : 3 B : 2 C : 0 D : 0

令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調書(事業別)

図書館像	子どもと本をつないで豊かな心を育む図書館	項目	子どもへの読書普及	
内容	読書活動ボランティア講座の強化			
事業計画	読書活動ボランティア講座を開催し、学校や地域等幅広いボランティアを養成して、地域の読書活動の推進に寄与します。			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	読み聞かせ講座の実施			
	ストーリーテリング講座・おさらい会の実施			
令和3年度				
計画	令和3年5月～6月に絵本の読み聞かせコース、9月～11月にストーリーテリングコースを実施することとしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止により計画を変更し、9月～10月に絵本の読み聞かせコースのみを実施する。 講座受講者には、受講後に地域文庫MAPを配布し、地域での活動参加につなげる。			
取組状況	新型コロナウイルス感染症拡大防止によりいずれのコースも開催中止となったが、講座の講師に特別寄稿いただき、情報誌「青い鳥だより臨時号」を作成し図書館ホームページにより一般公開した。 地域文庫MAPについては、各文庫の現在の活動状況の把握に時間を要し、令和4年度に更新して配布することとした。			
令和4年度				
計画	令和4年5月～6月に絵本の読み聞かせコース、9月～11月にストーリーテリングコースを実施する。 講座受講修了者には、地域文庫MAPを配布し、地域活動への参加につなげる。			

内部評価 (令和3年度)	
<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響により講座は実施できなかった。 なお、講座の講師に特別寄稿いただき作成した情報誌「青い鳥だより臨時号」を市内全ての公民館及び団体貸出の登録団体に送付するとともに、図書館ホームページに掲載し、ボランティアの知識の向上と参加意識の醸成に努めたため、B評価とする。</p>	B

外部評価 (令和3年度)	
<p>・読書活動ボランティア講座は実習やおさらい会もあり充実した内容になっている。 ・コロナ感染拡大により中止せざるを得ないこともあるが、計画を毎年されることを望む。期待を込めてA評価とした。 ・コロナ禍で、できる限りの取り組みが実施されているため。 ・読み聞かせボランティアの方の活躍状況がわかるように情報開示をしてみてもどうか。人が活躍しているのを他の人が見るのは良い刺激になると思う。 ・コロナ感染拡大防止のため講座はできなかったが、その中でも情報誌の送付などの取り組みを行った。</p>	<p>A : 1 B : 4 C : 0 D : 0</p>

令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調書(事業別)

図書館像	子どもと本をつないで豊かな心を育む図書館	項目	学校図書館への支援			
内容	学校図書館支援センターの充実					
事業計画	前期での成果を踏まえ、総合図書館内に設置した学校図書館支援センターにおいて、市立小・中・特別支援学校の学校図書館への人的・物的支援を行い、学校司書の活動をサポートします。 ・学校図書館への運営等に関する指導、助言 ・学校図書館の図書への選書や助言 ・学習支援用図書の貸出、学校司書への支援					
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	公共図書館司書の専門性を生かした学校図書館への支援					
	学習支援図書の貸出					
	学校図書館の活用・運営に係る情報収集と提供					
令和3年度						
計画	学校の新型コロナウイルス感染防止策の状況も踏まえ、より学校現場の意向、要望に沿った支援に努める。また「小学生読書リーダー養成講座」については、図書館での実施は困難であるため、昨年度と同様に「福岡TSUNAGARUCloud」を活用した講座を各小学校で実施する。 読書に困難がある児童・生徒のため、マルチメディアDAISY等の貸出資料の貸出を行う。					
取組状況	令和3年度は93回の訪問を実施した。小学生用の学習支援用図書貸出については、70校から184回の利用があり、6,763冊の貸出を行った。中学生用の学習支援用図書貸出については、1校から1回の利用があり、5冊の貸出を行った。 市内小学校5・6年生を対象に受講した児童を「小学生読書リーダー」に認定する「小学生読書リーダー養成講座」については、動画等の資料により各小学校へ配信される「福岡TSUNAGARU Cloud」を進め、6月から12月の期間に37校で実施があり、受講者509名全員を認定した。 特別支援学校については、各校と支援方法や内容の協議を重ね、おはなし会やブックトークの実演、書架設置や学校の特徴や状況に合わせた選書や配架の工夫など、具体的な支援を行った。また、特別支援学校高等部の卒業生を対象に図書館利用案内を作成し配付した。 マルチメディアDAISYは、点字絵本やLLブック等も含めタッチルックセットとして整備し小学校4校に貸出を行った。					
令和4年度						
計画	学校現場の意向、要望に沿った支援をすすめると共に、学校図書館支援センター事業の認知、周知に努める。また、新設校の計画段階からの助言や、読書に困難がある児童・生徒のため、マルチメディアDAISY等の貸出資料の貸出を進めるなど事業の充実を図る。					

内部評価 (令和3年度)	
中学校向け支援については更なる周知が必要。小学校向け支援については貸出登録校数の増加など安定的に貸出を行い、相談対応や訪問など年度を通して実施した。特別支援学校向け支援については各校の状況に応じた支援に努めた。中学生向けには課題はあるが、全般的に事業の認知と活用が進むとともに新設校や建替校などの学校図書館整備への助言も行っており、A評価とする。	A

<ul style="list-style-type: none"> ・小学校向けの支援については、周知が進み利用が増え、学校訪問数も着実に増えており評価できる。 ・特別支援学校への工夫をこらした取り組みもそのまま継続してほしい。 ・中学校向けの取り組み、周知強化が求められる。 ・多様な取り組みが実施されているため。 ・子どもが借りたくても、いつも借りられて本がないと言っている。 	A : 4 B : 1 C : 0 D : 0
--	----------------------------------

令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調書(事業別)

図書館像	総合図書館の特色を生かした図書館	項目	映像資料部門の充実		
内容	資料展示事業				
事業計画	展示事業をシネラの広報に限定せず、アジア映画のポスター展を中心に多様な展示を計画し、映像文化の普及・振興、市民サービスの促進を行います。場所はビデオライブラリーを使った展示空間の新設を検討します。				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	多様な資料の展示				
	展示エリアの検討		展示エリアの整備		
令和3年度					
計画	令和3年6月の「ベトナム映画の現在」合わせて大規模なポスター展示を行う計画。新型コロナウイルス感染症の感染状況を考えながら展示プランを検討していく。新しい展示エリアの検討については現在検討されている大規模改修に併せて行えるようにする。				
取組状況	新型コロナウイルス感染症の拡大による休館のため、令和3年6月に予定していたポスター展示はできなかったが、令和4年1月の「香港映画特集」に合わせて香港映画に関するポスター、チラシ、書籍などの展示と香港で活躍した福岡出身の映画カメラマン西本正の紹介などの企画展示を、ショーケースを使って実施した。新しい展示エリアの検討については、ビデオライブラリーのスペースを使った展示計画について、館内関係者で協議を行った。				
令和4年度					
計画	映像資料展示については、定例の上映映画ポスター展示に加え、映像ホール・シネラ内も使ったポスター展示、ビデオライブラリー内でのスチール写真展示、9.5mmパテベビー誕生100年を記念した映写機器の展示を行う。 展示空間の新設については、引き続き検討を進める。				
内部評価 (令和3年度)					
映像ホール・シネラでの上映に合わせた、総合図書館収蔵のポスター、スチール写真、冊子等の展示により、映像資料の活用を行うことができた。展示空間の新設については、改修計画案を具体的に館内関係者で検討協議を進めた。以上のことから、B評価とする。					B
外部評価 (令和3年度)					
<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター、スチール写真などの展示空間の新設や改修の計画を具体化してほしい。 ・ほぼ計画どおりに進んでいるため。 ・今後に期待する。 ・可能な限りの取り組みを行われたためB評価。 					A : 0 B : 5 C : 0 D : 0

令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調書(事業別)

図書館像	総合図書館の特色を生かした図書館	項目	文書資料部門の充実		
内容	文書資料のデジタルデータ化・情報提供の充実				
事業計画	文書資料(歴史的公文書・行政資料・古文書資料・郷土資料)のデジタルデータ化・活用を進めるとともに、文学情報提供システムを拡張することにより、文書資料の情報提供システムを構築し、文書資料への理解と利用の促進を図ります。				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	デジタルデータ化・活用の推進				
	デジタルデータの作成・蓄積, ホームページ掲載・展示・市民提供等				
	文書資料情報提供システムの構築(文学情報提供システムの拡張)				
	検討	システムの拡張・情報提供			
令和3年度					
計画	引き続き、デジタルデータ掲載によるホームページのコンテンツ充実を図る。 歴史的公文書に係る展示をデジタルデータ化した資料を活用して定期的に行い、公文書館活動について普及啓発を図る。 引き続き歴史的公文書管理システム等について関係部局と協議検討を行う。				
取組状況	ホームページの「コレクション紹介」に2点の古文書資料を掲載した。 古文書資料に関する情報発信を目的とした「古文書だより」を創刊し、配布したほか、ホームページにも掲載した。 これまで、紙製本で毎年発行してきた古文書資料目録に代えて「古文書資料収蔵品データベース」を構築し、令和3年度に整理・保存した資料のほか、過去に発行した目録に掲載したデータの一部公開を開始した。 東京オリンピック開催に合わせ「スポーツシティ福岡展」を開催し歴史的公文書等の展示を行い、展示概要のしおりをホームページで公開した(入場者総計712人)。 文書主管課である総務企画局総務課と協議を実施し、移管の促進等について意見交換を行い認識の共有を図った。				
令和4年度					
計画	広報紙「古文書だより」第2号の刊行とホームページへの掲載。 ホームページ「コレクション紹介」に古文書資料収蔵品を追加掲載。 古文書資料収蔵品データベースに、新たに整理・保存が終了した資料の目録データを掲載する。また、過去に発行した紙製本の目録に掲載したデータのうち、データベース未搭載のものを順次公開する。 昭和56年の開業から40年が経過し、また来年3月には七隈線天神南-博多間の延伸事業が完成する機会を捉え、「福岡市地下鉄の歩み」をテーマに歴史的公文書等の展示を実施する。(実施済)				
内部評価 (令和3年度)					
古文書資料収蔵品データベースの構築と稼働開始と、新発刊の古文書広報紙及びコレクション等のWEB掲載により、古文書資料のデジタル化の方向性に一つの道筋をつけた。公文書については、五輪の国内開催を機にこれまでの福岡市におけるスポーツ振興計画、各種大会誘致等に関する歴史的公文書等の展示により、当館の公文書機能についてアピールした。一方で、資料のデジタルデータ化とその提供のあり方については、今後ともなお調査・検討が必要である。 以上のことから、B評価とする。					B
外部評価 (令和3年度)					
<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルデータ化のための予算の増額が求められる。 ・ほぼ計画どおりに進んでいるため。「古文書だより」は素晴らしい。 ・可能な限りの取り組みを行われたためB評価。 					A : 0 B : 5 C : 0 D : 0

令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調書(事業別)

図書館像	総合図書館の特色を生かした図書館	項目	文書資料部門の充実	
内容	文学館の利用拡大			
事業計画	市民に認知され、利用しやすい文学館となるよう、事業の充実及び情報提供の強化による利用拡大を図ります。また、インターネットによる福岡ゆかりの文学情報提供システムを新たに構築します。			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	総合図書館HP等での情報提供の充実			
	企画展、常設展、文学講座等の情報提供の充実			
	企画展の開催、広報強化			
	企画展開催・報道機関等による広報強化			
	福岡ゆかりの文学情報提供システムの構築			
	構築	情報提供		
令和3年度				
計画	文学館事業として以下の事業を実施する。 図録刊行後に、そのコンテンツをもとに令和3年度中を目途に写真展・パネル展の実施を検討 常設展示「冴えの人—歌人・長塚節(ながつか・たかし)」を会期中展示替えを実施して開設 ももちはま草紙、読書講座等の文学講座を感染予防を徹底して実施し、文学館の認知度アップを図る。			
取組状況	文学館事業として以下の事業を実施した。 企画展図録「ミステリーの女王 夏樹静子と福岡」の制作・刊行 ギャラリー常設展「冴えの人—歌人・長塚節(ながつか・たかし)」、展示解説リーフレットの作成、配布 ももちはま草紙(定例文学講座) 3回、常設展示関連文学講座 2回 文学講座(アジア文化賞共催) 延べ参加者数243人			
令和4年度				
計画	文学館事業として以下の事業を実施する。 企画展図録「ミステリーの女王 夏樹静子と福岡」のコンテンツをもとに写真展・パネル展の実施を検討 新テーマによる企画展示を福岡市文学振興事業実行委員会に諮り、実現を目指す。 常設展示「映画化された小説」を会期中展示替えを実施して開設 ももちはま草紙、読書講座等の文学講座を感染予防を徹底して実施し、文学館の認知度アップを図る。			
内部評価 (令和3年度)				
図録「ミステリーの女王 夏樹静子と福岡」の制作・刊行し、当館及び一般書店ルートを通じて販売を開始した。一方で、企画展については、令和3年度での実施に至らなかった。常設展については、展示、開設リーフレット作成配布、関連講座とも計画どおり実施した。 新型コロナウイルス感染防止対策のため、会場の定員を制限したため、文学講座等参加者は抑制しているが、応募者数はコロナ禍においても堅調である。図録等販売数は昨年度より減少した。(R2:文学講座等199人、図録等販売87冊→R3:243人、47冊) 以上のことからB評価とする。				B
外部評価 (令和3年度)				
<ul style="list-style-type: none"> ・魅力ある企画展示への取りくみは継続してほしい。 ・感染拡大になっても楽しめる(開催できる)ような取りくみも今後計画してほしい。 ・ほぼ計画どおりに進んでいるため。 ・中が暗い。内容がとても面白いのにもったいない。 ・文学に対する一般市民の認知を今後も上げてほしい。 				A : 0 B : 5 C : 0 D : 0

令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調書(事業別)

図書館像	効率的で効果的な図書館運営	項目	図書館運営の強化		
内容	運営方法の検討				
事業計画	現在指定管理制度を導入している総合図書館、東図書館及び早良南図書館の成果を検証し、図書館の運営方法を検討します。				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	総合(施設管理のみ)、東(運営)				
	早良南(運営)				
令和3年度					
計画	指定管理者への定期的なモニタリングを実施し、適切な運営に反映するよう努める。				
取組状況	総合図書館、東図書館の指定管理者制度は第2期に入り、早良南図書館については令和3年11月から導入した。 いずれも定期的なモニタリングを実施し、適切な運営に反映するよう努めた。				
令和4年度					
計画	指定管理者への定期的なモニタリングを実施し、適切な運営に反映するよう努める。				
内部評価 (令和3年度)					
各指定管理者の事業報告やモニタリング等を元に検証したところ、総合図書館、東図書館は指定管理者第2期に入り、安定した運営ができた。 また早良南図書館は指定管理者の導入が初年度であったが、適正に運営できた。 計画どおり進められたことからA評価とする。					A
外部評価 (令和3年度)					
<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者導入の評価は、市町村によって大きく異なっている。今後も定期的に調査や見直しを行うことを望む。 ・慎重に進めてほしい。 ・計画どおりに進んでいるため。 ・てきせいに運営できたためA評価。 					A : 5 B : 0 C : 0 D : 0

令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調書(事業別)

図書館像	効率的で効果的な図書館運営	項目	図書館運営の強化		
内容	図書館ボランティアとの共働の推進				
事業計画	図書館サービスの充実と市民活動の場の提供を図るため図書館ボランティアとの共働を推進します。				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	活動内容の追加・実施				
令和3年度					
計画	継続の意思のあるボランティアを確認後、不足数を新規に公募する。				
取組状況	新型コロナウイルス感染症の影響で十分な活動時間を確保できなかった中、ボランティア登録者数が125名となり、活動実績は1,564時間取り組んだ。 活動内容は「本の修理」が最多で、1,298時間(83%)を占める。				
令和4年度					
計画	新型コロナウイルス感染症の影響で、新規ボランティアの受け入れは困難。 既に登録しているボランティアを継続して受入れ、図書館ボランティアとの共働を進める。 (令和4年4月1日作成登録者数63名)				
内部評価 (令和3年度)					
コロナ禍で開館日数の減や三密回避という状況下でも、1,500時間以上の長時間の活動に取り組んでいただいた。 図書館との共働が認められることからA評価とする。					A
外部評価 (令和3年度)					
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館と共働できる場合は、本の修理などの他にもたくさんあると思う。他館の実践例を調べたり柔軟に考えて取り入れてほしい。 ・計画どおりに進んでいるため。 ・十分な活動時間で本の修理等をしていただいた、 					A : 5 B : 0 C : 0 D : 0

令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調書(事業別)

図書館像	効率的で効果的な図書館運営	項目	図書館運営の強化		
内容	職員の育成及び技術向上				
事業計画	利用者が心地よいと感じる図書館となるよう、図書館職員の接遇研修等を強化します。また、図書館職員として専門知識や技術の向上を目指し、各種研修を実施し、研修成果の情報共有を図ることで、図書館サービスの向上と充実を図ります。				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	研修等の強化(分館での研修の充実)				
令和3年度					
計画	今年度も新型コロナウイルス感染症の影響が拭えない現況であるため、職員が一同に集まったの全体研修はできるだけ制限し、必要最小人数での福岡市職員、図書館職員としての資質を高める研修を、年間を通して計画的に実施していく。 専門研修については、会場集合形式のものは3年度も縮減され、インターネットを介してのオンラインによるものが主体になると考えられる。派遣研修及びインターネット接続が可能な範囲でオンライン研修の受講を奨励し、各分館を含めた職員の専門知識習得に努める。				
取組状況	全体研修については、公務員倫理、人権、情報セキュリティ研修等の実施や、避難訓練等の防災研修などを実施した。 専門研修については、県立図書館の研修等へ職員を延べ44人派遣した。 また、レファレンス業務や資料保存等に関する国立国会図書館のインターネットによる遠隔研修を取り入れ、各分館を含めた職員の専門知識習得を奨励した。				
令和4年度					
計画	全体研修については、福岡市職員、図書館職員としての基本となる研修のほか、防災研修など年間を通して計画的に実施していく。 専門研修については、令和4年度以降も会場集合形式で開催されるものに加えて、インターネットを介したオンラインによるもの、または併用によるものなど様々な開催形式が考えられるため、有効に活用して積極的に参加し、各分館を含めた職員の専門知識習得に努める。				
内部評価 (令和3年度)					
予定した研修や最近、問題化している情報セキュリティについての研修を実施することができた。 また、参加可能な範囲で専門研修への派遣を行った。					B
外部評価 (令和3年度)					
・日本図書館協会主催の研修、図主催の各種研修に職員を出張扱いで館員を参加させて貰いたい。 ・図書館員として高い専門性を持つことは不可欠である。 ・研修を積極的に受ける(研修へ派遣する)環境を整えてほしい。 ・人員確保のための予算の増加を望む。 ・計画どおりに実施できているためA評価。					A : 1 B : 4 C : 0 D : 0

令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調書(事業別)

図書館像	効率的で効果的な図書館運営	項目	図書館運営の強化		
内容	施設の有効活用などによる財源確保				
事業計画	駐車場収入による財源確保に努めるとともに、寄付金収入等の増額方法について検討します。 また、デジタルサイネージや施設広告、施設の目的外利用等について、新たな収入確保を検討します。				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
令和3年度					
計画	駐車場の適切な運営や寄付金制度のPRに努めていくとともに、その他財源確保における手法等について、検討を行う。				
取組状況	駐車場の運営については、外壁工事終了の影響もあり、駐車台数が増加。目的外使用料の基本使用料約338万円の外、従量使用料約145万円の歳入があった。 喫茶厨房室や自販機等に係る目的外使用料は新型コロナウイルス感染症による休館の期間分が減額したものの、約87万円の歳入があった。 このほか、ふくおか応援寄附が約149万円寄せられた。				
計画	駐車場の適切な運営や寄付金制度のPRに努めていくとともに、その他財源確保における手法等について検討する。				
内部評価 (令和3年度)					
駐車場運営では前年度と比べ約180万円増、寄付金は約100万円増となった。 しかし、新たな財源確保については、引き続き検討が必要なため、B評価とする。					B
外部評価 (令和3年度)					
・駐車場運営が順調なことは評価できる。 ・新たな取り組みが求められる。 ・ほぼ計画どおりに実施できているため。 ・財源確保のための検討が継続して必要と考える。					A : 0 B : 5 C : 0 D : 0

令和3年度 福岡市総合図書館 運営に関する評価調書(事業別)

図書館像	効率的で効果的な図書館運営	項目	情報発信の推進		
内容	情報発信の推進				
事業計画	引き続き、インターネット等を活用した情報発信に努めるとともに、新聞やミニコミ誌などのメディアへの働きかけを進めます。				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	検討	実施			
令和3年度					
計画	引き続き、ホームページやSNS、新聞等の媒体を通して、効率的で効果的な情報発信を行う。				
取組状況	<p>図書館の開館情報やイベント情報等をホームページやSNSを通して発信した。また、パブリシティによる情報発信にも努めた(報道機関への資料提供数5件に対し報道又は掲載件数33件)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNSは前年度よりも投稿回数を伸ばし、ツイッター387回でインプレッション数は631,929、フェイスブック255回でインプレッション数は23,599となっている。 ・媒体ごとの登録者は、フェイスブック298件、ツイッター1,298件、メルマガ512件、LINE3,563件と増加した。 <p>また、「図書館の使い方」や「検索方法」、「図書館の音」の動画製作・配信を行った。企画した館内での統一テーマ展示・イベント(動物愛護センターも参加)では、感染拡大防止の観点から広報を控えたにも関わらず、メディアから取材(6件)もあった。</p>				
令和4年度					
計画	効率的で効果的な広報を目指し、ホームページおよびSNSの運用方法の見直しを含めた改善策を探りながら、情報発信を行う。				
内部評価 (令和3年度)					
<p>新型コロナウイルス感染症の影響で、イベントなどが実施できなかったことから、報道機関などへの資料提供は減少したが、SNSによる展示インフォメーション(R2年度途中から開始)の発信や、話題性のあるテーマ展示での情報拡散など、新たな形での情報発信を行った。SNSでの登録者も増えてきていることからA評価とする。</p>					A
外部評価 (令和3年度)					
<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信力が着実に強くなっていることを評価する。それが利用者増につながるためには、さらなるPRや取り組みが必要と考える。 ・計画どおりに実施できているため。 ・以前、未返却の本についてテレビでインタビューされてあったが、今後も同様の情報発信を行うとよいと思う。 					A : 4 B : 1 C : 0 D : 0